

# 融資業務（単体）

## 貸出金科目別残高

(単位 百万円)

### 期末残高

種 類	平成23年度(平成24年3月31日現在)			平成24年度(平成25年3月31日現在)		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
手形貸付	39,795	—	39,795	34,724	—	34,724
証書貸付	720,779	—	720,779	755,000	—	755,000
当座貸越	102,901	—	102,901	87,166	—	87,166
割引手形	14,538	—	14,538	12,767	—	12,767
合 計	878,016	—	878,016	889,658	—	889,658

### 平均残高

種 類	平成23年度			平成24年度		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
手形貸付	36,827	—	36,827	32,886	—	32,886
証書貸付	705,169	—	705,169	725,158	—	725,158
当座貸越	74,143	—	74,143	72,840	—	72,840
割引手形	12,142	—	12,142	11,262	—	11,262
合 計	828,282	—	828,282	842,147	—	842,147

## 貸出金の残存期間別残高

(単位 百万円)

種 類	平成23年度(平成24年3月31日現在)						
	1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超	期間の定め のないもの	合計
貸出金	104,556	77,564	110,378	74,728	429,584	81,203	878,016
うち変動金利		26,220	50,284	31,571	184,527	51,188	
うち固定金利		51,344	60,094	43,157	245,056	30,015	

種 類	平成24年度(平成25年3月31日現在)						
	1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超	期間の定め のないもの	合計
貸出金	101,147	79,987	116,563	79,658	444,618	67,683	889,658
うち変動金利		27,691	46,730	34,994	197,922	49,101	
うち固定金利		52,296	69,832	44,663	246,695	18,581	

(注) 残存期間1年以下の貸出金については、変動金利・固定金利の区別をしておりません。

## 貸出金の担保別内訳

(単位 百万円)

種 類	平成23年度 (平成24年3月31日現在)	平成24年度 (平成25年3月31日現在)
有価証券	1,939	2,125
債権	988	213
商品	—	—
不動産	307,559	290,705
その他	30,943	27,952
小計	341,431	320,996
保証	333,443	333,098
信用	203,140	235,563
合 計	878,016	889,658

## 支払承諾見返額の担保別内訳

(単位 百万円)

種 類	平成23年度 (平成24年3月31日現在)	平成24年度 (平成25年3月31日現在)
有価証券	1	0
債権	—	—
商品	—	—
不動産	1,306	1,127
その他	406	357
小計	1,714	1,485
保証	341	769
信用	99	166
合 計	2,155	2,420

# 融資業務（単体）

業種別	平成23年度 (平成24年3月31日現在)		平成24年度 (平成25年3月31日現在)	
	貸出金残高	構成比	貸出金残高	構成比
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	878,016	100.00	889,658	100.00
製造業	93,890	10.69	88,216	9.92
農業、林業	5,996	0.68	6,028	0.68
漁業	367	0.04	587	0.06
鉱業、採石業、砂利採取業	2,294	0.26	1,816	0.20
建設業	69,857	7.96	63,332	7.12
電気・ガス・熱供給・水道業	1,700	0.19	1,200	0.13
情報通信業	4,038	0.46	4,516	0.51
運輸業、郵便業	22,354	2.55	22,983	2.58
卸売業、小売業	89,337	10.17	82,705	9.30
金融業、保険業	24,948	2.84	34,323	3.86
不動産業、物品賃貸業	91,182	10.39	91,770	10.32
サービス業等	98,909	11.27	94,545	10.63
地方公共団体	86,772	9.88	109,255	12.28
その他	286,362	32.62	288,374	32.41

(注) 海外店分及び特別国際金融取引勘定分は該当ありません。

区分	平成23年度 (平成24年3月31日現在)	平成24年度 (平成25年3月31日現在)
件数 (総件数に占める割合)	64,728 (99.67)	60,965 (99.63)
残高 (総貸出に占める割合)	710,204 (80.89)	684,447 (76.93)

(注) 中小企業等とは、資本金3億円（ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円）以下の会社又は常用する従業員が300人（ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人）以下の企業等でありませ

区分	平成23年度 (平成24年3月31日現在)		平成24年度 (平成25年3月31日現在)	
	貸出金残高	構成比	貸出金残高	構成比
設備資金	411,758	46.90	415,666	46.72
運転資金	466,258	53.10	473,992	53.28
合計	878,016	100.00	889,658	100.00

区分	平成23年度 (平成24年3月31日現在)	平成24年度 (平成25年3月31日現在)
消費者ローン残高	256,539	261,115
うち住宅ローン残高	235,398	240,646
うちその他ローン残高	21,140	20,468

## 特定海外債権残高

該当ありません。

## ■ 金融再生法による開示債権（単体）

（単位 百万円）

項目	平成23年度 (平成24年3月31日現在)	平成24年度 (平成25年3月31日現在)	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,974	6,140	△ 1,834
破綻先債権	1,906	1,231	△ 675
実質破綻先債権	6,068	4,908	△ 1,160
危険債権	32,265	31,423	△ 842
要管理債権	1,019	899	△ 120
小計 (A)	41,260	38,463	△ 2,797
正常債権	844,353	859,086	14,733
合計 (B)	885,614	897,550	11,936
不良債権比率 $\frac{(A)}{(B)}$	4.66%	4.29%	△ 0.37%

## ■ 保全の状況（単体）（平成25年3月31日現在）

（単位 百万円、%）

項目	債権額 ①	担保等による保全額 ②	貸倒引当金 ③	保全額 ④=②+③	保全率 ④÷①
(1) 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,140	4,240	1,899	6,140	100.00
破綻先債権	1,231	805	426	1,231	100.00
実質破綻先債権	4,908	3,435	1,472	4,908	100.00
(2) 危険債権	31,423	22,650	3,294	25,944	82.57
(3) 小計 (1) + (2)	37,563	26,891	5,193	32,084	85.42
(4) 要管理債権	899	306	232	538	59.87
(5) 小計 (3) + (4)	38,463	27,197	5,425	32,623	84.82
(6) 正常債権	859,086				
(7) 合計 (5) + (6)	897,550				

## ■ 償却・引当基準と引当状況

自己査定債務者区分	金融再生法区分	償却・引当方針	
破綻先 実質破綻先	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	担保・保証等により保全のない部分に対し100%を償却・引当	
破綻懸念先	危険債権	担保・保証等により保全のない部分に対し、過去の貸倒実績率に基づき、今後3年間の予想損失額を引当。また、与信額が一定以上の大口債務者のうち、合理的にキャッシュ・フローを見積もることができる債務者に対する債権についてはDCF法により引当	
要注意先	要管理先	要管理債権	担保・保証等により保全のない部分に対し、過去の貸倒実績率に基づき、今後3年間の予想損失額を引当。また、与信額が一定以上の大口債務者のうち、合理的にキャッシュ・フローを見積もることができる債務者に対する債権についてはDCF法により引当
	その他の要注意先	正常債権	一般先 貸倒実績率に基づき、今後1年間の予想損失額を引当 DDS先 市場価格のない株式の評価方法に準じた方法や当該債務者に対する金銭債権全体について、優先・劣後の関係を考慮せずに算定された予想損失率を用いる方法等により算出した予想損失額を引当
正常先		貸倒実績率に基づき、今後1年間の予想損失額を引当	

### 用語解説

#### ・破産更生債権及びこれらに準ずる債権

……破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権

・危険債権……債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権

・要管理債権……3ヵ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権

・正常債権……債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、上記以外のものに区分される債権

# 融資業務（単体）

## ■ 銀行法によるリスク管理債権

〈連結〉

(単位 百万円)

項目	平成23年度 (平成24年3月31日現在)	平成24年度 (平成25年3月31日現在)	増減
破綻先債権額	1,916	1,241	△ 675
延滞債権額	38,073	36,074	△ 1,999
3ヵ月以上延滞債権額	19	19	0
貸出条件緩和債権額	1,003	882	△ 121
合計	41,013	38,217	△ 2,796
貸出金に占める割合	4.67%	4.30%	△ 0.37%

〈単体〉

(単位 百万円)

項目	平成23年度 (平成24年3月31日現在)	平成24年度 (平成25年3月31日現在)	増減
破綻先債権額	1,884	1,216	△ 668
延滞債権額	38,062	36,067	△ 1,995
3ヵ月以上延滞債権額	19	18	△ 1
貸出条件緩和債権額	1,000	881	△ 119
合計	40,967	38,184	△ 2,783
貸出金に占める割合	4.67%	4.29%	△ 0.38%

用語解説	説明
破綻先債権	元本または利息の取立てまたは弁済の見込みがないものとして未収利息を計上しなかった貸出金（未収利息不計上貸出金）のうち、会社更生法等の法的手続きがとられている債務者や手形交換所において取引停止処分を受けた債務者に対する貸出金
延滞債権	未収利息不計上貸出金のうち、破綻先債権及び債務者の経営再建または支援を図ることを目的として利息の支払を猶予した貸出金以外の貸出金
3ヵ月以上延滞債権	元本または利息の支払が約定支払日の翌日から3ヵ月以上遅延している貸出金で、破綻先債権、延滞債権に該当しないもの
貸出条件緩和債権	債務者の経営再建または支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、破綻先債権、延滞債権、3ヵ月以上延滞債権に該当しないもの

## ■ 業種別リスク管理債権・業種別リスク管理債権の貸出残高比（単体）

(単位 百万円、%)

業種別	平成23年度 (平成24年3月31日現在)		平成24年度 (平成25年3月31日現在)	
	債権額	貸出金残高比率	債権額	貸出金残高比率
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	40,967	4.67	38,184	4.29
製造業	6,335	0.72	5,403	0.61
農業、林業	241	0.03	180	0.02
漁業	1	0.00	1	0.00
鉱業、採石業、砂利採取業	499	0.06	270	0.03
建設業	11,030	1.26	10,304	1.16
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—
情報通信業	149	0.01	245	0.02
運輸業、郵便業	1,471	0.17	1,233	0.14
卸売業、小売業	6,912	0.79	6,286	0.71
金融業、保険業	10	0.00	0	0.00
不動産業、物品賃貸業	1,598	0.18	1,927	0.22
サービス業等	7,001	0.80	7,408	0.83
地方公共団体	—	—	—	—
その他	5,715	0.65	4,920	0.55

## ■ 貸倒引当金等の状況

(連結)

(単位 百万円)

区 分	平成23年度 (平成24年3月31日現在)	平成23年度中の増減	平成24年度 (平成25年3月31日現在)	平成24年度中の増減
貸倒引当金	9,262	△ 579	8,042	△ 1,220
一般貸倒引当金	3,446	△ 1,040	2,696	△ 750
個別貸倒引当金	5,815	460	5,346	△ 469
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—

(単体)

(単位 百万円)

区 分	平成23年度 (平成24年3月31日現在)	平成23年度中の増減	平成24年度 (平成25年3月31日現在)	平成24年度中の増減
貸倒引当金	9,004	△ 554	7,802	△ 1,202
一般貸倒引当金	3,314	△ 1,047	2,571	△ 743
個別貸倒引当金	5,689	493	5,231	△ 458
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—

## ■ 自己査定・保全の状況と開示債権 (単体)

(平成25年3月31日現在)

(単位 百万円)

自己査定と保全の状況					金融再生法開示債権		リスク管理債権	
債務者区分	残 高	保全額	引当金	保全率	区 分	残 高	区 分	残 高
破綻先	1,231	805	426	100.00%	破産更生等債権	6,140	破綻先債権	1,216
実質破綻先	4,908	3,435	1,472	100.00%			延滞債権	36,067
破綻懸念先	31,423	22,650	3,294	82.57%	危険債権	31,423	3ヵ月以上延滞債権	18
要 注 意 先	(うち 要管理債権) (899)	(306)	(232)	59.87%	要管理債権	899	貸出条件緩和債権	881
							要管理先	1,061
その他の要注意先	122,843				正常債権	859,086		
正常先	736,081						合 計	897,550
合 計	897,550							

## ■ 不良債権の処理状況

(単位 百万円)

区 分	平成23年度	平成24年度	増減額
不良債権処理額	3,727	2,584	△ 1,143
貸出金償却	2,003	1,523	△ 480
個別貸倒引当金繰入額	1,480	868	△ 612
偶発損失引当金繰入額	82	93	11
債権等売却損	160	98	△ 62